

## 歴史と文化が育んだ

### 沼津らしさ

【江原】 私は暮らしを豊かにするには、その土地の宝を見つけていることが大切だと思っています。市長から見た沼津の宝を5つ教えて頂けませんか。

【市長】 まずは食、それから自然環境、人、歴史、文化です。歴史的なことを言いますと、沼津には高尾山古墳という、卑弥呼の時代と同時期の、東日本最古級かつ最大級の前方後方墳があります。それに加えて、3万7千年前の井出丸山遺跡、1万4千年前の炉が見つかつた休場遺跡などもあります。休場遺跡では、人が定着していた証拠として約千点の石器も出土しています。

【江原】 沼津は、大昔から人が暮らし

やすい土地だったんですね。

【市長】 市内には、今年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に登場する阿野全成にゆかりのあるお寺もあります。明治元年に徳川家が創つた沼津兵学校は、当時「留学するなら沼津へ」と言われたほどの高等教育機関でした。この様に時代の変革に絡んで様々な歴史を刻み文化を育んできたんです。

【江原】 それゆえか、沼津の人は知的というか、暮らしの水準が高いと感じます。この素晴らしい歴史と文化を守っていききたいですね。

【市長】 そうなんです。そのために、市では皆さんが気軽に沼津の歴史や文化に触れられるイベントを定期的に開催しています。加えて、江原さんに女性向け雑誌で、戸田を中心に、沼津が育んできた歴史的な風土や地域の産品等をクローズアップして頂き、とてもありがたく思いました。

【江原】 市民の皆さんにも「沼津にはこんなにとくさん宝があるんだ」っていうことに気が付いてもらえたら嬉しいです。

【市長】 私たちが当たり前だと思って気にも留めていなかった価値を再発見して、大事に活用しなければと感じました。

【江原】 市長や市民の皆さんとは異なる環境にいる私だからこそ見つけられる魅力や、様々な場所で多くの人に発信していきたいです。

## 住んでいるまちを見直し、

### 改めて感謝と誇りを

【市長】 江原さんが戸田に注目したのはなぜですか。

【江原】 皆さんが思っているよりも魅力に溢れているからです。例えば、諸口神社は「延喜式神名帳(※)」にも記載され、歴史的にも価値があります。加えて、海越しの富士山を望む景色は美しく、美味しいものも多いです。由緒あるお宮、自然、食べ物。これらが整っている場所はパワースポットなんですよ。

【市長】 戸田には全部ありますね。

【江原】 そうでしょ。さらに観光振興の面で言えば、癒しの温泉まで。あとは海からのアクセスがあれば完璧なんですよ。

【市長】 昔は戸田港と沼津港などを結ぶいくつかの定期航路がありました。戸田港は波や風を受けにくい良港なので、例えば浮桟橋を整備して沼津港のように大型船やヨットを係留し、船を降りて遊んで頂くという発想もいと思っています。

【江原】 船が出るなら、喜んで船内の案内ガイドを務めますよ。

【市長】 ありがとうございます。海上タクシーなら、静浦、内浦、西浦の三浦地区との連携もできます。想像する

だけでワクワクしてきますね。

【江原】 大切なのは「夢」と「お財布事情」のバランスです。このバランスが良ければ物事は実現できる。地域の宝で活性化を図れば、若い人もまちに定着するし地元を誇りに思うようになります。みんなが幸せになるためのフィールドを作る必要があるんです。

【市長】 そのためには、地域の人たちにも賛同、協力してもらうことが不可欠ですね。

【江原】 まったくその通りです。【市長】 女性向け雑誌で紹介して頂いたおかげで、来訪者が増えたと聞いています。改めて「地域にはこんなに宝があったんだ」と気が付いた人も多いはずですよ。この様なことがきっかけで、それぞれの地域の人たちが自分の住む場所を見直し、地域の宝をより大切にすることで、感謝が生まれます。そうすれば、今よりもっと活気が生まれると私は思っています。

【江原】 私が毎年出しているお清めの塩は、今回、戸田塩にさせて頂きました。それに加えて、私はパスタを茹でる時も戸田塩を使っているんです。

【市長】 昔ながらの製法で塩を作っている皆さんも、江原さんが来てくれたと大喜びです。戸田塩を大きく紹介して下さい、みんなのやりがいにも繋がっています。ありがとうございます。

※日本最古の全国神社リスト。2861社が記載されている。

沼津って、実はすごく  
恵まれているんです。



江原 啓之(えはら ひろゆき)  
東京都出身。一般財団法人日本スピリチュアリズム協会代表理事であり、吉備国際大学及び九州保健福祉大学の客員教授も務めている。2020年から愛鷹地区で耕作活動を始め、2021年に第27期燦々ぬまづ大使に就任。趣味はインテリアコレクションと美術館巡り。



沼津らしさを  
大切にしたいです。



頼重 秀一(よりしげ しゅういち)  
沼津市出身。第32代沼津市長。沼津市議会議員、沼津市議会議長を歴任し、2018年に沼津市長に就任。歴史が好きで、休日は市内各地を歩き回り、文化財巡りをするのも趣味の一つ。

